

諸木地区 (株)岩田農園より

トマトで料理のうまみが上がる!

- (左) 岩田 武彦さん (48歳)
- (右) 竹崎 直美さん

1.4ヘクタールの土地でトマトやキュウリ、露地生姜を作っています。トマトとキュウリは学校給食にも出しています。従業員は社員が1名とパート4名です。

「小さいお子さんがいる方が多いので、休みが取れるよう、働きやすい職場づくりをしています」と話す岩田武彦さん。ベテラン従業員の竹崎直美さんは、大玉トマトはソースにしたり、トマトカレーやビーフシチューに入れるとコクが出て美味しいとおすすめしています。



夢に向かって、お互い頑張りよう!

- (左) 新階 琉ノ介さん (19歳)
- (中) 元吉 海翔さん (19歳)
- (右) 中谷 太亮さん (19歳)

アルバイト先で偶然に小学校の同級生が集まりました。

元吉さんは、自動車関係の専門学校に通っていましたが、自分の力を試すべく4月から就職します。新階さんは大学の工学部で、CADを学んだり旋盤を削り出す実技を行っています。中谷さんは徳島にある大学の総合政策学部で、地域振興政策や法律について学んでいます。それぞれの夢に向かって、3人は希望に胸を膨らませています。

森山 育苗センター前より



高知地区 から こんいちには 今月の○○ 気になる人

弘岡下地区より

米ナスの食べ方伝えたい

- 成岡 健一さん (50歳)

妻と父親の3人で、30アールのハウスで米ナスを作って13年になります。10月に植えて翌7月上旬まで収穫が続きます。米ナスは、焼いてポン酢をかけるタタキ風にしたり、油と相性があるので揚げ出しナスにしてよく食べます。

輪切りにした米ナスにチーズをのせるピザ風も子供たちに好評です。黒くてつやがあって胸が張っているものが美味しいです。スーパーで米ナスを手にとってもらえるよう、食べ方を宣伝する活動に力を入れたいですね。



安心して任せてください

- (左) 上田 空さん (20歳)
- (中) 山脇 正也さん (20歳)
- (右) 山脇 尚歩さん (20歳)

上田空さんは契約社員として入社して半年、正也さんと尚歩さんは高校生のころからこの給油所でアルバイトをしています。

3人も車が好きなので、自分の車だと思って丁寧に扱い、気持ちよく利用してもらえる接客を心掛けています。春野給油所は県下でも利用者が多く、1日約200台の給油客が訪れます。ピーク時は毎日フル回転の忙しさですが、3人はこの活気のある職場にやりがいを感じています。

(株)JAエナジーこうち春野給油所より



できごとピックアップ

今月号は地区内だけでなく、県内各地の取り組みを紹介します！

5 仁淀川地区

ズッキーニ、食べてみてね



ズッキーニを収穫する横山さん

土佐市ズッキーニ部会はハウスで約3畝を栽培しています。新居集出荷場では、6月までに前年並みとなる約190トンの出荷を予定しています。新居支所経済課の山本博憲さんは「県内市場と連携し、ズッキーニのフェアを定期的に企画している。社会情勢的には厳しいがPRにつなげたい」と話しました。同部会の横山岩人さんは「料理を作る人にも食べる人にも喜ばれる野菜。まずは手に取って見て」と売り込み力を入れています。

3 森山育苗センター

水稻苗の引き渡しはじまる 育成状況は良好



青々とした苗が引き渡されました

3月7日から育苗センターにて、水稻苗の引き渡しが始まりました。今年度もコシヒカリなどを3月上旬から播種し、播種後1週間の苗を注文者に渡しています。引き渡し作業は3月末まで続き、本格的な田植えの準備に入ります。ここ数年、田植えの時期は気温・水温ともに低いため、深水等の低温対策を講じる必要があると思われます。春野町地区では4月上旬より田植えが始まり、8月中旬に稲刈りのピークを迎えます。

6 幡多地区

イノシシ対策に防護柵設置



防護柵を設置する古津賀地区の住民ら

四万十市古津賀地区は3月18日、イノシシによる水稻被害が多いことから、地区内の水田沿い1.5kmにわたって防護柵を設置しました。地区住民6人が、幡多地区の鳥獣被害対策専門員から施工指導を受けました。同市内では令和元年度、古津賀地区を含めて10地区が、3月末まで約50kmを設置しました。イノシシ対策用の防護柵は、国から全額助成を受けた高さ1.2mのワイヤーメッシュです。強度が高く、施工しやすい特徴があります。

4 土長地区

浅水代かき実践会



新型の代かきハローを確認する参加者

南国市稲作部は3月24日、南国育苗センター近くの廣井智さんのほ場で「浅水代かき実践会」を開きました。水稻農家や行政担当者、JA職員など約20人が参加し、環境に配慮した米作りを学びました。田植え前の代かき作業による濁水が、流出して河川から海に流れ込むことで起こる生態系や景観への悪影響はかねてから問題視されています。JAと稲作部は、田植え前の「浅水代かき」と「止水版使用の普及」を進めることで濁水流出対策をとっています。当日は、参加者同士の意見交換も積極的に行われました。



全員で選別の基準を確認しました

1 春野地区

新生姜の目慣らし会を開催

春野生姜部会では3月25日JAで目慣らし会を開催し、生産者やJA職員20名が参加しました。春野管内では3月から12件の農家が新生姜の出荷を始め、3月中には約5トンを出荷し、県内の出荷量の40%を占めています。ピークの6月には日量9トンの出荷を見込んでおり、販売課職員より量販店の売り場面積を確保し、有利販売につなげるため、選別による等級付けの基準を説明し、全員で確認しました。また、営農指導員より6、7月は梅雨から高温の時期となるため痛みに注意することや、温度管理や病気の予防について説明があり、生産者は熱心に聞き入りました。今年度は、新型コロナウイルスの影響で、例年行っていた県外量販店での試食宣伝などPR活動の見通しが立たないため、生産者を中心にSNS等を使って情報発信をしたいと検討しています。



伯方の塩工場を訪れたフレッシュミズ部員

2 フレッシュミズ部

伯方の塩工場で研修

フレッシュミズ部会は日帰り1日研修として、2月17日、愛媛県にある「伯方の塩大三島工場」で食塩の製造工程や、伝統的な製塩方法である流下式枝条架併用塩田などを見学し、ガイドによる説明を受けました。その後は、同島にある「大山祇神社」を訪れ、美しい拝殿や国の天然記念物になっている推定樹齢2600年の大楠を見て回りました。また道の駅「多々羅しまなみ公園」では、地元で産出している野菜「フレッシュミズ」を視察しました。参加した部長の宇賀晶子さんは「当たり前に使っている塩がどうやってできるか目の前で見ることが出来た。昔ながらの塩田も見学出来て良い機会になった」と話しました。あなたもフレッシュミズ活動に参加しませんか？ お問い合わせは営農渉外課（894-5660）黒住まで。

高知農業改良普及所より

地域全体で黄化えそ病対策に 取り組みましょう！

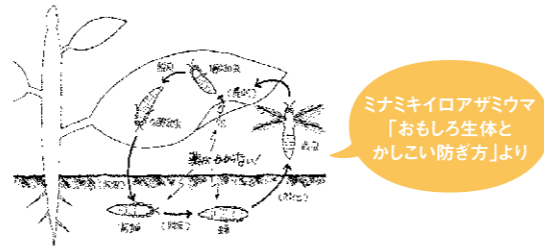
～ミナミキイロアザミウマ防除を徹底し、黄化えそ病の発生しない地域を目指しましょう～

メロン黄化えそ病ウィルス (MYSV) は、ミナミキイロアザミウマ (スリップス) が媒介し、大きな被害をもたらします。



ミナミキイロアザミウマの生活環

ミナミキイロアザミウマの卵はキュウリの葉、茎などの組織内に産み込まれます。孵化した幼虫はキュウリを加害しながら発育し、2齢幼虫の終わりころになると、植物から地表へ落下します。卵、幼虫、蛹ともに発育できなくなる低温は10～11℃です。この温度よりも高い温度になるほど、発育は速くなります。



ミナミキイロアザミウマ「おもしろ生体とかしこい防ぎ方」より

黄化えそ病対策は、ミナミキイロアザミウマを「入れない」「増やさない」「出さない」！

- ハウスに入れない**
 - ◆防虫ネットの設置 (開口部)
 - ◆周辺の除草
 - ◆防草シートの設置
 - ◆遮へい・バンカー植物の設置 (三尺ソルゴー、クレオメ等)
- ハウスで増やさない**
 - ◆紫外線カットフィルムの設置
 - ◆農薬のローテーション散布 (薬剤抵抗性の発達を防ぐ)
 - ◆天敵の利用 (タバコスカミカメ、スワルスキーカブリダニ等)
- ハウスから出さない**
 - ◆栽培終了後の蒸し込み (7日間以上)
 - ◆感染株は適切に処理

ビニール袋に入れて、ミナミキイロアザミウマと株の枯死を確認してから適正に処理！

「入れない」対策 防虫ネットの設置 について
防虫ネットはしっかりと、ハウス内に虫が入れないように設置していますか？ 写真のように端を止めないまま隙間が空いているような状態では、せっかくの防虫ネットが十分に機能を発揮してくれません。ネットを張っていても、定期的に隙間ができていないか、破れていないか等を確認するようにしましょう。



「増やさない」対策 天敵の利用 について
ミナミキイロアザミウマは薬剤抵抗性を獲得しやすく、高い防除効果を示す農薬が少なくなっています。農薬のみでの防除は非常に困難となっていますので、ぜひ天敵の利用をご検討ください。スワルスキーカブリダニとタバコスカミカメを用いた防除方法で、殺虫剤の散布回数を減らし、省力化につながっている事例も見られています。



「出さない」対策 栽培終了後の蒸し込み について
蒸し込み時に温度上昇が見込まれない場合等は、土壌消毒剤 (商品名：キルパー) の使用をおすすめします。ハウス内で灌水装置を用いてキルパーを処理すると、植物が根から薬剤を吸収し植物を枯死させるとともに、土壌から薬剤がガス化することで、ハウス内のアザミウマ類を殺虫し、地中のアザミウマ蛹にも殺虫効果があります。このことにより、アザミウマ類をハウス外へ出さず、次作へのアザミウマ類の持ち込みが減少します。また、ネコブセンチュウにも効果が見られます。



キルパーの処理方法
1) 処理前の土壌水分を確認する (手で握って崩れない程度の水分が適切)。
2) キュウリの栽培終了時に立毛のまま、液肥混入機器で薬剤 (60L/10a) を50～100倍に薄めて施す。
3) 薬剤を洗い流すための水を施す。水量は2) と総計で2.5～3.0t/10aとする。
注) 地温や土壌水分により効果は異なる。厳寒期の被覆期間は7～21日とし、十分耕耘してガス抜きを行った後、植え付ける。

役立つ! 得する! 情報 えいのう～



情報

4月から鳥獣被害対策専門員に就任した田中秀世です。春野管内の圃場を荒らすイノシシ、ハクビシン、カラスなどの有害鳥獣被害対策のために被害調査を行い、勉強会を開催するなど地元との合意形成を図り、農地や作物を守る活動に取り組みます。



鳥獣被害対策専門員 田中 秀世
携帯電話 090-3189-0373

鳥獣被害対策 専門員 紹介

鳥獣被害対策専門員からのお知らせ

高齢者の視力低下と 農作業安全

ストップ！ 農作業事故

視力については、目のピントを調節する力 (遠近調節力)、コントラストの低い物を識別する力 (対比視力)、明るさの異なる場所への変化の対応力 (明暗順応) などが加齢によって低下する傾向にあります。40歳を過ぎると視覚の老化が始まります。年齢と目の近点 (眼球の焦点距離) の関係を各種データから作図しました。裸眼で物を見るとき、20代では20cm弱でも焦点が合いますが、50代では40cm前後、60代では80cm弱となり両手をいっばいに伸ばしても読書などでは焦点が合わないこととなります。近くのものが見えにくくなること、つまり、一般的に老眼といわれる状態になります。これは、角膜や水晶体での光の屈折力が衰えたり、網膜の老化により光を受け取る能力が衰えるからといわれています。老眼は病気とはいえませんが、加齢に関連する目の病気として、白内障、緑内障、加齢黄斑変性が挙げられます。ここでは、それぞれの症状の解説は割愛します。老眼を含むこれらの症状があると、農作業では、例えば、取扱説明書が読みにくくなる、機械に貼られている注意マークなどが見えにくくなる、などがあり、不十分な明

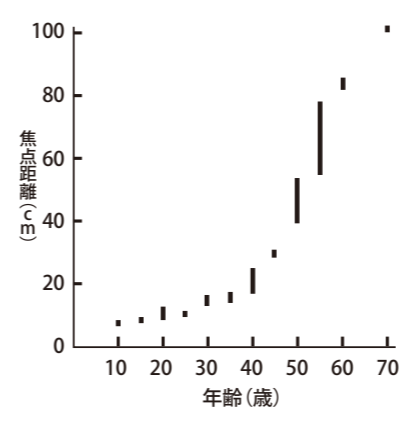


図 年齢と目の近点

最近ではディスプレイで監視する作業も増えていますが、作業時間が長かったり、画面の距離が適切でない (近過ぎる) と急激な視力の低下につながる恐れがあります。いろいろな情報の多くは目から入ってきますので、少しでも気掛かりなことがあれば、眼科医に相談しましょう。

人間工学専門家 ● 石川文武

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

高知の野菜・くだもの・花フェスタ。今年は中高生の花生けバトルがありました。若い人のセンスは素晴らしい。これからも続けて欲しい企画です。

(春野町弘岡中 66歳)

▼大勢の観客の前で限られた時間内に堂々と若い感性を表現する姿に感動しました。高知県の花の魅力を感じてもらえたと思います。そして、暮らしの中にもこの花を取り入れたいと思いました。

特集「大きく育てJAを支える若い力」に出ていた皆さんの目は本当に輝いていました。彼らが現場で力が出せるように先輩の皆さん方、どうか大きく育ててくださいね。

(高知市秦南町 74歳)

▼JAの仕事を通じてどんどん成長する姿に頼もしさを感じます。同時に私も後輩の指導にあたることも、広報担当者として、しっかりと取材しようと心を新たにしました。

若い力の成長に期待しています。

(短歌2首)

広報は農協の顔窓口です

飛躍のスタート青年こうぐり

残余の生

書くこと読むこと眠ること

農は楽しく日は巡りゆく

(春野町西分 ペンネーム 瞬鳩 77歳)

▼また今年も新しいJA職員が誕生します。JA高知県も誕生して2年目の若い組織なので、ともに成長し、高知県の農業の発展に尽力していきます。

「作ってみんなかえ〜」のピーマンの塩昆布和えを見て、子供のころ大嫌いだっただピーマン！いつの間にか好きになっていきます。これなら私にも作れそうです。

(高知市役知町 28歳)

▼ビタミンAやCを多く含むので体にもいいピーマン。このほろ苦さが美味しいですね♡歯ごたえが良いピーマンと塩昆布のうまみでいくらかでも食べられるレシピです。

「今月の気になる人」毎月楽しみに見えています。

(春野町西分 73歳)

▼見ていただいていたありがとうございます。その人らしい自然な笑顔の写真になるように会話しながら撮影しています。また、思いや歴史が伝わるよう、しっかりと話を聞いています。

「やすらぎ市」や「キラメッセ室戸」など県外ナンバーの車も多く活気のある雰囲気が好きでよく出かけます。鮮魚や干物を購入することが多いですが、次はフルティカトマトを買ってきたいと思っています。

(高知市二宮 60歳)

▼直販所はその土地ならではの品が並ぶのでドライブがてらのぞくのが楽しいですよね。海洋深層水で育てたあまーいトマト、ぜひお召し上がりください。

「ピーマンの塩昆布和え」の記事を見て、ピーマンと塩昆布を買ってきました。とても簡単なレシピだから早速作ってみました。

(春野町弘岡下 77歳)

▼簡単にピーマンを美味しく食べられるレシピです。ご家庭でアレンジもできそうですね。美味しいアイデアがあれば、ぜひこづぐりにお便りください。

INFORMATION

お知らせ



耕作放棄地の作業請負のご案内

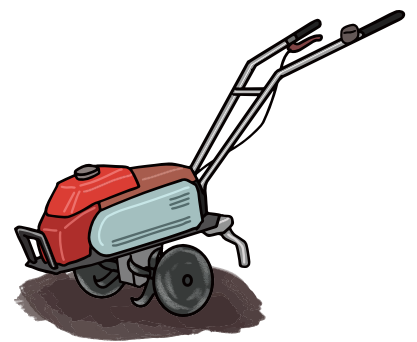
JA高知県春野営農経済センターでは青壮年部との協力により、耕作放棄地の除草、耕うん作業を有料で請負います。

耕作放棄地の整備をお考えの方はこの機会に、お申込みください。

- 作業期間** 8月下旬から9月上旬のうち1回
- お申込期限** 令和2年6月30日(火)
- お支払方法** JA高知県春野支所の口座から口座引落または現金
- お支払い日** 10月下旬

- (注1)：申込書の受取後、現地の視察調査に担当者が伺います。既に林野化している、作業機械が入って行けない、障害物がある等で請負い出来ない場合がございます。
- (注2)：作業地内にあるハウスの支柱、石、竹等の障害物は事前に撤去をお願いします。これらによって作業機械が破損等をした場合にはご請求をさせていただく事があります。
- (注3)：作業日の前日、当日の天候により作業中止になる場合があります。
- (注4)：口座引落の場合、お手続きが必要となりますので、お申込みの際に口座番号が分かるもの、通帳印をご持参ください。

問い合わせ JA高知県春野営農経済センター 営農渉外課
TEL 088-894-5660 (担当：伊能・宇賀)



料金 10aあたりの料金(税抜)

	除草	耕うん	除草 + 耕うん	のり面 除草
単年	21,300円	9,000円	30,300円	30円/m ²
3年契約	57,600円	24,300円	81,900円	90円/m ²

※耕うんのみは請負えません。※のり面：高台や窪地の斜面部分。